

『非認知能力を伸ばす乳児保育、 見守る保育（藤森メソッド）の環境づくり』

JAKUETS × 藤森メソッド

AI（人工知能）が進化していく時代では、現在ある仕事の約半数がなくなると言われています。成績や学力といった「見える学力」だけでなく、何かが起こったときに自分の頭で考えて行動できる「見えない学力」＝「非認知能力」を伸ばすことが求められています。

非認知能力を伸ばす乳幼児教育である「見守る保育(藤森メソッド)」の考えを基に、子どもの主体性を育む環境づくりについて講演していただきます。

2023年 12 月 6 日（水）

AM 11:00～12:00

受講料： 3,300円（税込）

セミナー会場： 横浜産貿ホール

定員： 30名



藤森平司
Fujimori Heiji

認定こども園 新宿せいが子ども園 園長／保育環境研究所
ギビングツリー代表／乳幼児STEM保育研究会代表理事／
新潟大学短期大学客員教授

1949年東京都生まれ。大学では建築学を学び、その後資格を得て小学校教諭として小学校勤務。1979年、建築学と小学校教員の経験をもとに東京都八王子市に省我保育園を開園。1997年、多摩ニュータウン（八王子市）にせいがの森保育園（子育て支援センターわくわく併設）を開園。2007年、これからの時代の質の高い保育の実践を目指し、新宿せいが保育園を開園。全国からの見学・研修を受け入れつつ保育環境研究所ギビングツリーによる講習会、インターネットブログ「臥竜塾」などを通して、「見守る保育」の啓発活動を積極的に行っている。

なぜ乳児期からの「見守る保育」が必要なのか？

脳の発達において、赤ちゃんは白紙の状態生まれるのだと信じられてきましたが、脳内で情報伝達を司るシナプスの数は赤ちゃんの段階（8か月～1歳頃）がピークであり、その後は減少していきます。

そこで、シナプスが形成される乳幼児期に「非認知能力を育む」ことができる「見守る保育」が必要なのです。



子どもたちの未来を支える 新たな道を切り拓くセミナー

01

2023年 12 月 5 日 (火) AM 11:00 ~ 11:30

定 員： 20名

療育事業を通した社会貢献～地域になくてはならない施設づくり

ジャクエツ マネジメントサポート専門営業 課長 牧野 宏章

超少子化の状況において、療育を必要としている8割の子どもが施設を利用できていない現状があり、子どもだけでなく、保護者への支援も含む社会に貢献していく事業として注目を集めております。園と発達支援のスタッフが共に成長する「インクルーシブ保育」の実現にむけて、児童発達支援事業所の概要、開設条件と必要な資格、職員配置などについての情報を提供致します。

02

2023年 12 月 7 日 (木) AM 11:00 ~ 11:30

定 員： 20名

魅力ある施設（園）づくりに必要不可欠なもの～ブランディングの重要性

ジャクエツ マネジメントサポート専門営業 課長 牧野 宏章

少子化や保育業界の変化が進む現代において、ブランディングは極めて重要なものになります。“魅力ある施設（園）づくりのために独自のアイデンティティと価値を活かし、地域社会を含めたすべての人に魅力を伝える魔法の鍵です。一貫性と認知度を高めながら、競合から際立つ存在になるために、その必要性と事例を交えご紹介いたします。すべては、魅力的なブランディングから始まります。

03

2023年 12 月 7 日 (木) PM 14:00 ~ 14:30

定 員： 20名

屋外遊具の安全・安心な管理について

ジャクエツ リノベーション&メンテナンス専門営業 係長 阿久澤 祐規

遊具安全管理は、なかなか行き届かないことが多いのが現状です。ニュースになっているように、遊具事故は大きな怪我につながります。重大な事故を防ぐためには、厳格な「遊具安全規準」に基づいた、「保守点検・診断」を行なうことが必要です。本セミナーでは遊具の設置基準や日常点検のポイントなどの情報を提供致します。

今回の展示会では、ジャクエツ社員によるセミナーを開催致します。

それぞれのテーマにおいて、皆様の課題解決や事業発展に貢献できれば幸いです。

※当セミナーは定員制です。定員に達した場合、お申込みをお断りさせていただく場合がございます。